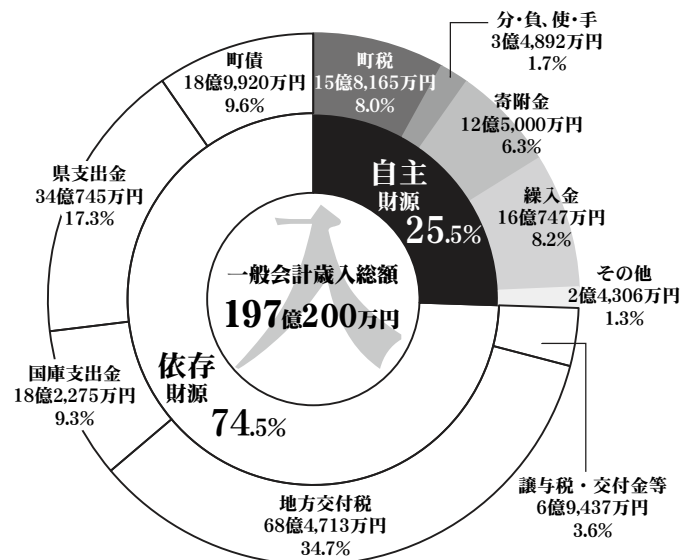
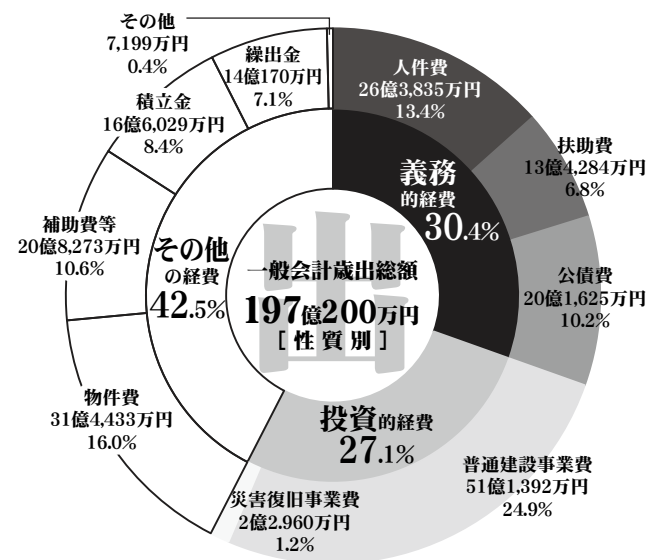




一般会計当初予算の概要



区 分		令和3年度当初	構成比
(1)	自 主 財 源	50億3,110万円	25.5%
	町 税	15億8,165万円	8.0%
	分・負・使・手※	3億4,892万円	1.7%
	寄 附 金	12億5,000万円	6.3%
	繰 入 金	16億 747万円	8.2%
(2)	そ の 他	2億4,306万円	1.3%
	依 存 財 源	146億7,090万円	74.5%
	譲与税及び交付金等	6億9,437万円	3.6%
	地 方 交 付 税	68億4,713万円	34.7%
	国 庫 支 出 金	18億2,275万円	9.3%
	県 支 出 金	34億 745万円	17.3%
	町 債	18億9,200万円	9.6%
	合 計 (1) + (2)	197億 920万円	100.0%

※ 分・負、使・手＝分担金および負担金、使用料および手数料



区 分		令和3年度当初	構成比
(1)	義 務 的 経 費	59億9,744万円	30.4%
	人 件 費	26億3,835万円	13.4%
	扶 助 費	13億4,284万円	6.8%
(2)	公 債 費	20億1,625万円	10.2%
	投 資 的 経 費	53億4,352万円	27.1%
	普 通 建 設 事 業	51億1,392万円	25.9%
(3)	災 害 復 旧 事 業	2億2,960万円	1.2%
	そ の 他 の 経 費	83億6,104万円	42.5%
	物 件 費	31億4,433万円	16.0%
	補 助 費 等	20億8,273万円	10.6%
	積 立 金	16億6,029万円	8.4%
	繰 出 金	14億 170万円	7.1%
	そ の 他	7,199万円	0.4%
合 計 (1) + (2) + (3)		197億 200万円	100.0%

町民一人あたりの予算額 ▶▶ 120万1,854円

目的別一般會計歳出

議会費 7,348円  1億2,046万円	総務費 279,910円  45億8,857万円	民生費 211,528円  34億6,759万円	衛生費 84,634円  13億8,740万円	農林水産費 209,438円  34億3,331万円	商工費 40,320円  6億6,096万円
土木費 92,869円  15億2,239万円	消防費 62,566円  10億2,564万円	教育費 75,314円  12億3,463万円	災害復旧費 14,006円  2億2,960万円	公債費 122,995円  20億1,625万円	その他 926円 ・労働費・諸支出金 ・予備費 1,520万円

▶白抜きの金額は各目的別の全体の予算額

▶総務費…全般的な管理経費や企画調整費などのほか、ふるさと納税に係る返礼品などの関連経費や基金への積立金なども含まれます。

町 一般会計 の 預 金 と 借 金 残 高

年 度	積立基金(預金)残高	町債(借金)残高
令和3年度見込額	119億1,230万円	194億1,854万円
令和2年度見込額	118億5,948万円	184億6,073万円
令和元年度決算額	110億4,024万円	185億6,737万円

| MEMO

町債は、公共施設の建設等の財源として町が借り入れるお金で、いわゆる借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が、地方交付税として返かた交付(算入)されるものが多数あります。左表の令和元年度決算額では、一般会計の町債残高が185億6,737万円となっていますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、**町が支払う実質の負担額は43億3,035万円(町債残高の23.3%相当額)**となっています。

お問い合わせ先

總務課財政班 ☎22-3111

当初予算の概要

一般会計総額

197億200万円

対前年当初比：+22億1,400万円 +12.7%

四 万十町の令和3年度当初予算が町議会3月定例会で可決されましたので、概要についてお知らせします。一般会計における予算総額は、新型コロナウイルス感染症への対応事業や、ふるさと納税関連経費の増および、木材加工流通施設整備事業等の普通建設事業費の増加により、前年度と比較して22億1,400万円（12.7%）増加の197億200万円となりました。また、国民健康保険事業などの10特別会計と水道事業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）予算規模は261億1,020万円となっています。なお、一般会計予算においては、農林業分野の3つの事業について「その事業の実施にあたって、地域住民の十分な理解を得るよう強く求める」と付帯決議されています。

予算編成の
基本方針

以上のような基本方針のもと、令和3年度は新型コロナワクチン接種や事業者への支援など、新型コロナウイルス感染症への対応事業や「第2次四万十町総合振興計画」に掲げるまちの将来像の早期実現と「第2期四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に推進し、喫緊の課題である防災対策や公約および重点施策などの実現に向け、国・県の動向等にも十分注視しつつ編成しました。その主な事業は次のとおりです。

一般会計の主要事業

1

地域の特性を生かした
雇用を創出する

こうち農業確立総合支援、新規就農者定着促進、地域営農支援、環境保全型農業推進、畜産環境対策推進、四万十川流域森林環境整備、バイオマス利用促進、木材加工流通施設整備、自伐林家等支援、特用林産生産体制支援、町有林管理整備、ふるさと納税推進、企業立地等促進、商工業振興、地産外商推進、農業環境整備、町産材活用利用促進助成事業

2

四万十町への新しい人の
流れをつくる

地域資源映像PR、広報戦略推進、四万十川水産資源回復、四万十川川ガキ育成、総合交流拠点施設改修、移住定住促進住宅整備、移住定住促進（移住促進）、地域おこし協力隊推進、イベント助成、ホビー館推進、三島キャンプ場リニューアル整備、四万十川桜マラソン事業

3

若い世代の結婚・出産・
子育ての希望をかなえる

婚活推進、不妊治療費助成、妊婦一般健康診査通院費助成、安心子育て支援（出産祝金）、新生児聴覚検査、乳幼児健診、乳幼児・児童医療費助成、ファミリーサポートセンター運営、子育て世代包括支援センター、私立保育所運営支援、青少年わんぱく学校、移住定住促進（住宅支援）、ICT教育推進、地域教育推進、教育研究所・教育支援センター、学校規模適正配置推進事業

4

時代に合った地域をつ
くり、安心な暮らしを守る

地区活動支援等、食品ロス削減啓発、家地川地区地域づくり推進、人材育成推進、あったかふれあいセンター、24時間電話健康相談、健康ステーション、生活環境整備、町道新設改良、住宅リフォーム支援、定住住宅建設、吉見川浸水対策、文化的施設整備事業

その他の主要事業

防災(地震・津波避難、大規模災害)・安全対策

その他

- 新型コロナウイルス接種体制確保、強い農業・担い手づくり総合支援、コワーキングスペース整備、経営力回復支援、ネット利活用特産品情報発信・販売、観光施設トイレ等非接触式対応、学校施設感染症対策、文化的景観保護活用事業